

京都府宇治市の太陽が丘にて、「ウェルカム☆リレーオリエンテーリング大会」が開催された。新しい仲間、久しぶりの仲間を誘ってチームに組むという斬新なコンセプトのこの大会は、オリエンテーリング界に新たな風をもたらすであろうか。

### 密かに温めていた企画の実行

まず私事で恐縮ながら、私西村徳真は2012年3月から会社を退職し、「NishiPRO」として独立いたしました。主にナビゲーションスポーツ用の地図作製と大会開催を生業としています。そんな私が独立する上で真っ先に実現させたいと考えていたのがこの「ウェルカムリレーオリエンテーリング大会」である。一般的な3人リレーだが、本大会では正規チームとなるためには、以下の条件を満たすメンバーを一人以上含める必要がある。

1. 高校生以下
2. 前年度1年間でオリエンテーリング大会に一度も出場したことがない人

そして、各走区でコース距離・難易度が大きく変わる。

これらのレギュレーションのため、大学の新人を入れたり、親子でエントリーしたりといった、今までの3人リレーでは実現できなかったチーム組みが可能になったのである。

### 太陽が丘のフルリメイク

大会の舞台に選んだのは京都府宇治市にある「太陽が丘」。2004年にウェスタンカップリレー大会のために朱雀OKの手によってリメイクされ、関西のオリエンティアの間で親しまれてきたトレインである。しかし、北部の山エリアに調査が不十分なエリアが多く、競技的な使用が難しい状態のままになっており、リメイクが望まれていた。

地図作製にあたっては、(株)国際航業様が所有する航空レーザ測量の成果を導入。かなり正確な等高線情報入手することができたため、微地形の非常に多いこのトレインも比較的短時間で調査することができた。

### 混戦を制したのは名大チーム

大会当日は、まるで狙い定めたかのようにその日だけ大雨。しかし、そんな中でもエントリー142名中9割以上にご参加いただいた。個人レースではなかなかこうは行かないであろう。

レース展開は、ウェルカムクラスにおいて、1番手・2番手ゴールのチームがいずれもミスパンチで失格となる波乱があった。制したのは、名大の「チーム温暖化」。ビギナーズクラスでは「北川ファミリー」が優勝し、鉄人クラスとして1~3走すべてを一人で走るクラスではエントリーの2名がいずれも見事完走を果たした。

### 第2回大会へ向けて

今回は多くの学生にエントリーしていただき、そして当日も大雨にも負けない盛り上がりを見せ、ひとまずは「成功」といえるであろう。

今後の1番の課題は学生以外のチームのエントリーをいかに増やしていくか、ということ。学生は新入生を入れればチームを組めるが、社会人クラブにとって上記のレギュレーションは厳しいものがあるのも事実。学生だけで盛り上がるのではなく、社会人クラブからもたくさん参加いただき、あらゆる

る世代に親しまれる大会に成長させていきたいと考えている。

(NishiPRO 西村徳真)

### 成績

#### ウェルカムクラス

1. チーム温暖化 (名古屋大) 1:52:32
2. 京大 OLC29 期選抜 1:53:30
3. SkyBlues 第一 (名古屋大) 1:58:33

#### オープンクラス

1. 杖塾@単位ウェルカム (大阪大) 2:00:52

#### ビギナーズクラス

1. 北川ファミリー 1:48:38
2. 神風特攻隊 (大阪大) 1:49:16
3. KOLA くすのき 1:52:55

#### スプリントクラス

1. 伊藤博司 0:48:04

#### 鉄人クラス

1. 阿部昌隆 2:25:38
2. 木村洋介 2:36:24

An Orienteering Map Produced by NishiPRO, Released on 2012/10/28

~太陽が丘JSSOMマップ 2012年度Ver.~

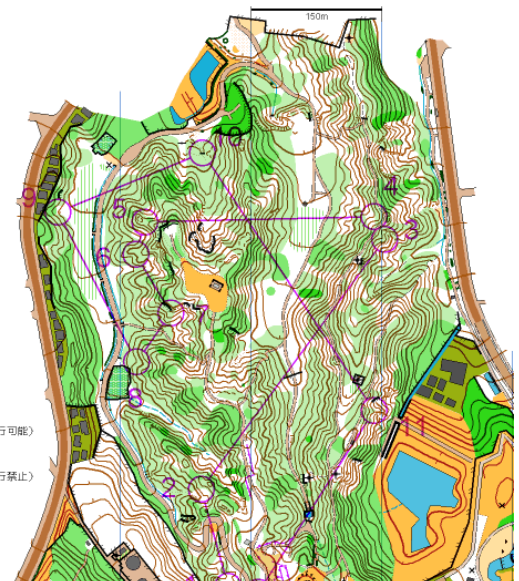
## Sunshine Hills 4

京都府宇治市  
縮尺 1:5000  
等高線間隔 2.5m

E-x	4.4 km		
▶			
1	110	△	
2	58	▷	○
3	36	▷	
4	61	△	
5	62	△	
6	80	△	□
7	54	▷	
8	56	△	□
9	84	△	□
10	85	□	□
11	64	▷	
12	111	▷	□
13	74	△	
14	67	▷	
15	37	△	
16	32	△	
17	69	→	△
18	95	※	♀
19	83	△	□
20	95	△	

#### 特殊記号

- 道尾 (下部通行可能)
- 笹丸川
- x 人工構造物
- 自動車道 (通行禁止)



ウェルカムクラスのアンカーが走るエリートコース